



平成23年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月7日

上場会社名 株式会社 オンワードホールディングス
 コード番号 8016 URL <http://www.onward-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部担当 (氏名) 吉沢 正明
 四半期報告書提出予定日 平成23年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大 名

TEL 03-3272-2317

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|-------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年2月期第3四半期 | 183,095 | △2.5 | 8,699 | 36.5 | 10,054 | 46.3 | 4,687 | 74.3 |
| 22年2月期第3四半期 | 187,837 | — | 6,373 | — | 6,874 | — | 2,689 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年2月期第3四半期 | 29.92 | 29.75 |
| 22年2月期第3四半期 | 17.17 | 17.10 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年2月期第3四半期 | 291,897 | 157,597 | 53.4 | 995.62 |
| 22年2月期 | 292,568 | 158,164 | 53.5 | 998.98 |

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 155,998百万円 22年2月期 156,500百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年2月期 | — | — | — | 24.00 | 24.00 |
| 23年2月期 | — | — | — | | |
| 23年2月期(予想) | | | | 24.00 | 24.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 243,300 | △2.1 | 6,600 | 50.6 | 9,000 | 47.1 | 3,500 | 60.0 | 22.34 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 23年2月期3Q | 172,921,669株 | 22年2月期 | 172,921,669株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年2月期3Q | 16,236,829株 | 22年2月期 | 16,260,739株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 23年2月期3Q | 156,679,311株 | 22年2月期3Q | 156,652,872株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 4 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 4 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 4 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) セグメント情報 | 9 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年3月1日～平成22年11月30日)におけるわが国経済は、企業収益の改善や政府の経済対策の効果などにより緩やかな回復基調となったものの、雇用環境は依然として厳しく、米国経済の回復懸念や欧州の金融不安などにより、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当アパレル業界におきましても、百貨店の売上高が前年を上回る月が出てくるなど、明るい兆しが表れてきましたが、個人消費の本格的な回復には至らず予断を許さない状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは、国内事業の安定的な収益向上と海外事業の収益改善を基本方針として、各事業会社が具体的施策を積極的に推進したことにより、中核会社である株式会社オンワード樫山を始め、国内外の子会社が概ね計画を上回る業績となりました。

以上の結果、連結売上高は1,830億95百万円(前年同期比2.5%減)、連結営業利益は86億99百万円(前年同期比36.5%増)、連結経常利益は100億54百万円(前年同期比46.3%増)、連結四半期純利益は46億87百万円(前年同期比74.3%増)となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、次の通りです。

① アパレル関連事業

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山において、消費者視点による「付加価値」の創造に取り組み、基幹ブランドを中心に商品力、販売力を高めたことから、第3四半期の期間売上高は前年を上回り増益となりました。他のアパレル関連子会社においても売上高は回復基調となり増益を達成しました。

海外事業につきましては、計画通り収益改善が進みました。

以上の結果、売上高は1,719億83百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益は87億9百万円(前年同期比41.5%増)となりました。

② その他の事業

サービス関連事業につきましては、商業施設の設計・施行事業の株式会社オンワードクリエイティブセンターは、投資物件が回復基調となり収益が改善しました。しかしながら、ファッション物流事業のアクロストランスポート株式会社は受託業務の減少から減収減益となりました。

リゾート関連事業につきましては、順調に推移し、増収増益となり黒字化が図れました。

以上の結果、売上高は165億46百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は5百万円(前年同期比88.6%減)となりました。

また、所在地別セグメントの状況は、次の通りです。

① 日本

国内事業につきましては、個人消費の本格的な回復には至っていない厳しい状況のなか、積極的な事業運営を推進したことから第3四半期の期間収益が大きく改善し、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は、1,563億78百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は104億29百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

② 欧州

グローバル戦略の中核となる欧州地区は、売上高は為替の影響もあり減少したものの、経営体質強化により収益改善が計画通り進みました。

以上の結果、売上高は227億75百万円（前年同期比21.3%減）、営業損失は19億95百万円（前年同期は営業損失25億64百万円）となりました。

③ その他

成長性が高いアジア地区は、順調に売上高を拡大し増収増益を達成しました。北米地区においても、計画通り収益改善が進みました。

以上の結果、売上高は58億80百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は1億54百万円（前年同期は営業損失3億77百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債、純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億71百万円減少し、2,918億97百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少し、1,343億円となりました。純資産は5億66百万円減少し、1,575億97百万円となり、自己資本比率は、53.4%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が102億86百万円となりましたが、第3四半期連結会計期間末の特徴である売上債権、たな卸資産の季節要因による増加等の支出があり16億99百万円の収入（前年同期は35億72百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、売場設備への投資および投資有価証券の取得等により37億24百万円の支出（前年同期は29億6百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済および配当金の支払が主なもので54億72百万円の支出（前年同期は27億75百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて83億68百万円減少し、243億10百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成22年10月7日公表の業績予想から修正を行っていません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性が乏しい為、記載を省略しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日) |
|-------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 26,821 | 34,330 |
| 受取手形及び売掛金 | 34,006 | 25,730 |
| 商品及び製品 | 30,743 | 27,179 |
| 仕掛品 | 818 | 1,165 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,165 | 2,549 |
| その他 | 10,841 | 10,587 |
| 貸倒引当金 | △778 | △862 |
| 流動資産合計 | 105,617 | 100,680 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 26,267 | 28,295 |
| 土地 | 53,140 | 53,331 |
| その他(純額) | 7,932 | 8,115 |
| 有形固定資産合計 | 87,340 | 89,741 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 44,615 | 47,417 |
| その他 | 3,335 | 3,393 |
| 無形固定資産合計 | 47,951 | 50,811 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,781 | 31,193 |
| その他 | 20,964 | 23,382 |
| 貸倒引当金 | △2,757 | △3,240 |
| 投資その他の資産合計 | 50,987 | 51,335 |
| 固定資産合計 | 186,279 | 191,888 |
| 資産合計 | 291,897 | 292,568 |

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 36,658 | 35,961 |
| 短期借入金 | 32,737 | 35,698 |
| 未払法人税等 | 5,433 | 4,085 |
| 賞与引当金 | 3,956 | 1,568 |
| 役員賞与引当金 | 206 | 262 |
| 返品調整引当金 | 739 | 545 |
| ポイント引当金 | 155 | 125 |
| その他 | 12,369 | 12,681 |
| 流動負債合計 | 92,257 | 90,929 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 24,006 | 24,053 |
| 退職給付引当金 | 3,491 | 3,273 |
| 役員退職慰労引当金 | 119 | 122 |
| その他 | 14,425 | 16,025 |
| 固定負債合計 | 42,042 | 43,475 |
| 負債合計 | 134,300 | 134,404 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 30,079 | 30,079 |
| 資本剰余金 | 50,043 | 50,043 |
| 利益剰余金 | 119,733 | 118,816 |
| 自己株式 | △23,445 | △23,489 |
| 株主資本合計 | 176,410 | 175,450 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,934 | △5,559 |
| 繰延ヘッジ損益 | △33 | △42 |
| 土地再評価差額金 | △10,993 | △10,992 |
| 為替換算調整勘定 | △3,449 | △2,354 |
| 評価・換算差額等合計 | △20,411 | △18,949 |
| 新株予約権 | 494 | 412 |
| 少数株主持分 | 1,103 | 1,251 |
| 純資産合計 | 157,597 | 158,164 |
| 負債純資産合計 | 291,897 | 292,568 |

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日) |
|-------------------|--|--|
| 売上高 | 187,837 | 183,095 |
| 売上原価 | 99,292 | 94,277 |
| 売上総利益 | 88,544 | 88,817 |
| 販売費及び一般管理費 | 82,170 | 80,117 |
| 営業利益 | 6,373 | 8,699 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 95 | 85 |
| 受取配当金 | 399 | 280 |
| 受取ロイヤリティー | 659 | 569 |
| 受取地代家賃 | 962 | 761 |
| その他 | 953 | 1,345 |
| 営業外収益合計 | 3,070 | 3,041 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 879 | 608 |
| 売場什器等除却損 | 229 | 138 |
| 為替差損 | 446 | 492 |
| デリバティブ評価損 | 634 | 131 |
| その他 | 379 | 315 |
| 営業外費用合計 | 2,569 | 1,686 |
| 経常利益 | 6,874 | 10,054 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 2,004 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 424 |
| その他 | 101 | 107 |
| 特別利益合計 | 2,105 | 532 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 698 | 44 |
| 減損損失 | 93 | 179 |
| 賃貸借契約解約損 | 99 | — |
| その他 | 462 | 76 |
| 特別損失合計 | 1,352 | 300 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,626 | 10,286 |
| 法人税等 | 4,952 | 5,532 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △15 | 66 |
| 四半期純利益 | 2,689 | 4,687 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日) |
|----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,626 | 10,286 |
| 減価償却費 | 4,266 | 4,084 |
| 減損損失 | 93 | 179 |
| のれん償却額 | 2,492 | 2,720 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 225 | △470 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 606 | 466 |
| 受取利息及び受取配当金 | △494 | △365 |
| 支払利息 | 879 | 608 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △2,004 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △5,786 | △9,266 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △2,924 | △4,774 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △1,456 | 1,623 |
| その他 | 334 | 304 |
| 小計 | 3,858 | 5,398 |
| 利息及び配当金の受取額 | 595 | 474 |
| 利息の支払額 | △1,022 | △565 |
| 法人税等の支払額 | △2,057 | △4,675 |
| 法人税等の還付額 | 2,199 | 1,067 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,572 | 1,699 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △474 | △237 |
| 定期預金の払戻による収入 | 176 | 1,367 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,295 | △2,046 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △6,900 | △1,818 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 8,120 | 14 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △454 | △489 |
| その他 | △1,078 | △514 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,906 | △3,724 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 3,957 | △997 |
| 長期借入れによる収入 | — | 2,080 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,731 | △2,407 |
| 自己株式の取得による支出 | △6 | △6 |
| 配当金の支払額 | △4,699 | △3,759 |
| その他 | △295 | △381 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,775 | △5,472 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 107 | △872 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △2,001 | △8,369 |
| 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 0 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 23,326 | 32,678 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 21,324 | 24,310 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

| | アパレル関連 事業(百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 176,823 | 11,013 | 187,837 | — | 187,837 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14 | 5,090 | 5,105 | (5,105) | — |
| 計 | 176,837 | 16,104 | 192,942 | (5,105) | 187,837 |
| 営業利益 | 6,153 | 45 | 6,198 | 174 | 6,373 |

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。

アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売

その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

| | アパレル関連 事業(百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 171,971 | 11,123 | 183,095 | — | 183,095 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 12 | 5,422 | 5,434 | (5,434) | — |
| 計 | 171,983 | 16,546 | 188,529 | (5,434) | 183,095 |
| 営業利益 | 8,709 | 5 | 8,714 | △15 | 8,699 |

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。

アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売

その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

| | 日本 (百万円) | 欧州 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------|-------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 154,014 | 28,615 | 5,206 | 187,837 | — | 187,837 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,131 | 315 | 63 | 1,510 | (1,510) | — |
| 計 | 155,145 | 28,931 | 5,270 | 189,348 | (1,510) | 187,837 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | 8,902 | △2,564 | △377 | 5,960 | 412 | 6,373 |

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州・・・ イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他・・・ アメリカ・中国・韓国

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

| | 日本 (百万円) | 欧州 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------|-------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 154,890 | 22,486 | 5,717 | 183,095 | — | 183,095 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,487 | 288 | 162 | 1,938 | (1,938) | — |
| 計 | 156,378 | 22,775 | 5,880 | 185,034 | (1,938) | 183,095 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | 10,429 | △1,995 | 154 | 8,589 | 110 | 8,699 |

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州・・・ イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他・・・ アメリカ・中国・韓国・シンガポール

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

| | 欧州(百万円) | その他(百万円) | 計(百万円) |
|------------------------------|---------|----------|---------|
| I 海外売上高 | 19,094 | 12,488 | 31,583 |
| II 連結売上高 | — | — | 187,837 |
| III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%) | 10.2 | 6.6 | 16.8 |

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

| | 欧州(百万円) | その他(百万円) | 計(百万円) |
|------------------------------|---------|----------|---------|
| I 海外売上高 | 14,487 | 11,853 | 26,340 |
| II 連結売上高 | — | — | 183,095 |
| III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%) | 7.9 | 6.5 | 14.4 |

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国・シンガポール

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。